

知覚動考

「誰一人取り残さない 子供が育つ学校づくり」

寒河江市立南部小学校
校長室だより
校長 白田 敏幸

「学力」と「資質能力」の違いとは

「学力」と「資質・能力」の違いは何でしょうか。

極端な言い方かもしれませんが…

学力は学校の中だけでいきる力

資質・能力は、学校の外でも学校を卒業した後でもいきる力

資質・能力には「非認知能力」も含まれます。

非認知能力とは、IQや学力テストで計測される認知能力とは違い、「忍耐力がある」とか「意欲的である」といった、人間の気質や性格的な特徴のようなものを指します。

具体的には下記の様な能力を指します。

- 1 **自己認識**：自分に対する自信がある。やり抜く力がある。
- 2 **意欲**：やる気がある。意欲的である。
- 3 **忍耐力**：忍耐強い。粘り強い。根気がある。気概がある。
- 4 **自制心**：意志力が強い。精神力が強い。自制心がある。
- 5 **メタ認知**：理解度を把握する。自分の状況を把握する。
- 6 **社会的適正**：リーダーシップがある。社会性がある。
- 7 **回復力と対処能力**：すぐに立ち直る。うまく対応する。
- 8 **創造性**：創造性に富む。工夫する。
- 9 **性格的な特性**：神経質。外交的。好奇心が強い。協調性がある。誠実。

これらの非認知能力は、「人から学び、獲得するものである」ことを、ノーベル経済学賞を受賞したヘックマン教授らは強調し、人生の成功において極めて重要であると話しています。

学校は、ただ単に勉強をして学力をつける場所ではなく、それに加えて、先生や友達、地域の方々から多くのことを学び、「非認知能力」を培う場でもあります。

我々大人は、この非認知能力も含めた「資質・能力」を身につけさせることを頭に入れて子供と接することが必要なのではないのでしょうか。